

看護師専門研修 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

趣旨 福祉施設の看護職として、職務遂行に必要となる利用者のQOLを高めるための知識や方策について理解を深め、医療専門職としての具体的な関わり方の習得を目的に開催します。

研修のポイント！

医療と福祉の連携について考えます

医療ケアと日常生活の支援が交わる福祉施設において、医療の専門職である看護師が介護職と連携して利用者を支援する手法を考えます。

福祉施設で役立つ実践スキルを習得します

急変時の対応や皮膚のケア、コンチネンス（排せつ）ケアについて学び、福祉施設で看護の質を向上させるスキルを身につけることができます。

2つの分科会から選択できます

昨年度の再配信を含め、2つの分科会を開催します。

認知症または精神疾患のある利用者への適切な支援方法を学び、より質の高いケアを提供できるようになります。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

社会福祉施設等に勤務する看護職

配信期間

令和7年 9月10日（水）～ 10月31日（金）

申込期間

令和7年 7月10日（木）～ 8月 8日（金）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和7年 8月14日（木）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	講義 1 「福祉施設における看護師の役割とチームケア」	福祉施設で働く看護師には、医療機関等で働く看護師とは異なった役割が求められます。 福祉施設で働く看護師に期待される役割を理解するとともに、チームケアを行う中で看護師が専門職として果たす役割について学びます。
約 60 分	講義 2 「福祉施設における急変時の対応」	福祉施設では、急変時に看護師が担う役割は大変重要です。急変時にも迅速に対応できるよう、日頃から正しい知識と対応策を理解しておく必要があります。 看護師が福祉施設で担う急変時の対応方法を再確認します。
約 60 分	講義 3 「皮膚のケアとコンチネン스ケア」	利用者の生活支援において、皮膚のケアやコンチネンス（排せつ）ケアは大きな意味があり、看護師として正しい知識と日々の対策が求められます。 高齢者や障がい者に多い皮膚トラブルやコンチネン스ケアについて学び、適切な対応について理解を深めます。
約 60 分	講義 4 【第 1 分科会】 「認知症のある利用者の支援」	超高齢社会を迎え、認知症を持つ利用者が増加する中で、適切な知識と支援方法を身につけることがますます重要になっています。 認知症の発症原因や症状、心理状態についての理解を深めるとともに、福祉施設で働く看護師に求められる役割や、ケアに必要な視点について、実際の事例を交えて学びます。
約 60 分	講義 4 <R 6 再配信> 【第 2 分科会】 「精神疾患のある利用者の支援」	精神疾患を持つ利用者に対してより良い支援を行うためには、適切な知識と支援方法を身につけることが重要です。 現代の精神科医療の現状を通じて精神疾患への理解を深めるとともに、福祉施設で働く看護師として求められる関わり方や支援の在り方について、実際の事例を交えて学びます。

※講義 4 は分科会です。受講申込みの際、第 1 分科会～第 2 分科会のいずれかを選択してください。

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、児童自立支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔Ⅱーイ〕該当研修です。詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。